

「第 22 回 IEEE 関西支部 学生研究奨励賞」申込書
(提出締め切り：2025 年 10 月 3 日 (金) まで)

◎応募者

(ふりがな)

氏名 (和文) :

(英文) :

所属 (学校, 学科, 専攻名等) :

学 年 : 博士後期 ・ 博士前期 ・ 学部 ・ 高専 ____年

論文執筆時の年齢 : ____歳

IEEE 会員番号 :

◎論文

題 名 :

著 者 :

論文誌等の名称 :

巻号・ページ等 :

発表日もしくは掲載時期 :

論文が該当する Society (例えば主催 Society) :

◎論文要旨 (邦文 500 字程度) (分野外の審査委員にも論文の良さがわかるように記載ください)

◎論文が掲載されたジャーナル, 発表した国際会議の難易度に関する情報 (当該専門分野におけるジャーナル, 国際会議の位置付けを簡単に説明してください. また, 論文採択率, h5-index(JC) (Google Scholar) 等の定量的な情報をわかる範囲で記載してください)

指導教員推薦書

以下の(1)～(3)に回答ください。

- (1) 研究課題とアイデアについて学生の貢献度について、該当項目に○をつけてください。
- () 学生自身が研究課題およびアイデアを出した。
 - () 研究課題は教員が出したが、アイデアは学生が提案した。
 - () 研究課題，基本的なアイデアは教員が指導したが，学生がそれを改善した。
 - () 研究課題，基本的なアイデアは教員/共著者等が出し，学生はそれを実現させた。
 - () その他（記載ください： _____）
- (2) 研究を進める上での実施内容について、該当項目に○をつけてください。
- () 学生が従来の理論検討，評価手段（シミュレーションプログラムや実験装置等）を先行研究より引き継ぎ行った。
 - () 学生が新たに理論構築を行ったが，評価手段（シミュレーションプログラムや実験装置等）を先行研究より引き継ぎ行った。
 - () 学生自身が斬新な理論構築を行い，その妥当性評価もシミュレーションや実験で明らかにした。
 - () 主に評価部分（シミュレーションプログラムや実験装置等の開発，実験実施等）の詳細化や手法の試作・実現等，実用・実践的な内容を実施した。
 - () その他（記載ください： _____）
- (3) その他，(1)，(2)以外で積極的に評価すべき点，学生の特筆すべき所見等記載ください（最大 500 字）

指導教員（卒業された方は投稿時の指導教員がご記入下さい）

氏名：

所属：

E-mail：

電話番号：

署名欄： _____

応募者連絡先

(ふりがな)
氏名 (和文) :
(英文) :
住所 : 〒
E-mail :
電話番号 :